国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年８月２日

上 場 会 社 名　国際石油開発帝石株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　1605　URL　http://www.inpex.co.jp
代　　表　　者　(役職名)　代表取締役社長　(氏名)　北村　俊昭
問合せ先責任者　(役職名)　広報・IRユニット　ジェネラルマネージャー　(氏名)　橘高　公久　(TEL) 03-5572-0233
四半期報告書提出予定日　平成25年８月８日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	302,505	△2.7	157,377	△15.9	150,624	△27.3	29,988	△57.1
25年３月期第１四半期	310,806	5.4	187,164	6.2	207,314	16.3	69,954	74.1

(注) 包括利益　26年３月期第１四半期　91,404百万円(　64.3%)　25年３月期第１四半期　55,622百万円(　28.1%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	8,214.12	－
25年３月期第１四半期	19,160.96	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	3,715,749	2,751,061	68.8
25年３月期	3,616,158	2,670,983	68.6

(参考) 自己資本　26年３月期第１四半期2,556,436百万円　25年３月期2,481,292百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	3,500.00	－	3,500.00	7,000.00
26年３月期	－				
26年３月期(予想)		3,600.00	－	9.00	－

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

(注2) 平成26年3月期（予想）の期末配当金については、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行う影響を考慮しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成26年3月期（予想）の1株当たりの期末配当金は3,600円となります。
(注3) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。甲種類株式（非上場）の配当の状況については、別紙の「甲種類株式の配当の状況」をご覧ください。

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	603,000	4.2	304,000	△10.1	312,000	△14.2	69,000	△38.1	47.25
通期	1,222,000	0.4	615,000	△11.3	637,000	△11.3	142,000	△22.4	97.24

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

(注2) 平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行うこととしております。これに伴い、1株当たり当期純利益については、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	3,655,810株	25年３月期	3,655,810株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	4,916株	25年３月期	4,916株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	3,650,894株	25年３月期１Ｑ	3,650,894株

甲種類株式は剰余金の配当請求権及び残余財産分配請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。なお、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行うこととしておりますが、甲種類株式（非上場）につきましては、株式分割は実施いたしません。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施されています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は3ページを参照してください。

(2)　当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行うこととしております。

（甲種類株式の配当の状況）

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期　末	合　計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	3,500.00	―	3,500.00	7,000.00
26年３月期	―				
26年３月期(予想)		3,600.00	―	3,600.00	7,200.00

（注）平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行うこととしておりますが、甲種類株式（非上場）については、株式分割を実施いたしません。これに伴い、甲種類株式の配当については、当該分割前の普通株式と同等になるよう、定款で定めております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報..... 2
(1)　経営成績に関する説明..... 2
(2)　財政状態に関する説明..... 3
(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明..... 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項..... 4
(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動..... 4
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用..... 4
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示..... 4
３．四半期連結財務諸表..... 5
(1)　四半期連結貸借対照表..... 5
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書..... 7
四半期連結損益計算書..... 7
四半期連結包括利益計算書..... 8
(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書..... 9
(4)　四半期連結財務諸表に関する注記事項..... 11
（継続企業の前提に関する注記）..... 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）..... 11
（セグメント情報等）..... 12
（重要な後発事象）..... 13
４．参考情報..... 14
(1)　生産、受注及び販売の状況..... 14

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)　経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間は原油の販売数量が減少したことに加え、油価及びガス価の下落により、売上高は前年同期比83億円、2.7％減の3,025億円となりました。このうち原油売上高は前年同期比47億円、2.4％減の1,906億円、天然ガス売上高は前年同期比7億円、0.7％減の1,079億円となりました。当第１四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比3,213千バレル、14.7％減少の18,689千バレルとなりました。天然ガスは、前年同期比2,467百万立方フィート、3.1％増加の81,348百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同期比2,377百万立方フィート、3.7％増加の66,479百万立方フィートとなり、国内天然ガスは、前年同期比2百万立方メートル、0.6％増加の398百万立方メートル、立方フィート換算では14,869百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり103.06米ドルとなり、前年同期比7.71米ドル、7.0％の下落となりました。海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり12.59米ドルとなり、前年同期比2.15米ドル、14.6％の下落となりました。また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり49円24銭となり、前年同期比2円68銭、5.8％の上昇となっております。売上高の平均為替レートは1米ドル98円65銭となり、前年同期比18円54銭、23.1％の円安となりました。

売上高の減少額83億円を要因別に分析しますと、原油及び天然ガスの売上高に関し、販売数量の減少により280億円の減収要因、販売単価の下落により293億円の減収要因、為替は売上の平均為替レートが円安になったことにより519億円の増収要因、その他の売上高は28億円の減収要因となりました。

一方、売上原価は、主に為替が円安に推移したことにより、前年同期比137億円、13.1％増の1,180億円となりました。探鉱費は主に中東・アフリカ地域での探鉱活動が増加したことにより、前年同期比54億円、313.4％増の72億円となりました。販売費及び一般管理費は前年同期比22億円、13.0％増の198億円となりました。以上の結果、営業利益は前年同期比297億円、15.9％減の1,573億円となりました。

営業外収益は、権益譲渡益及び持分法による投資利益の減少により、前年同期比212億円、71.5％減の84億円となりました。営業外費用は為替差損の増加により、前年同期比56億円、59.3％増の152億円となりました。この結果、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は前年同期比566億円、27.3％減の1,506億円となりました。

法人税、住民税及び事業税は前年同期比332億円、25.8％減の953億円、法人税等調整額は234億円となり、少数株主損益調整前四半期純利益は前年同期比403億円、55.9％減の318億円となりました。少数株主利益は18億円となり、以上の結果、四半期純利益は前年同期比399億円、57.1％減の299億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①　日本

石油製品の販売数量の減少により、売上高は前年同期比6億円、2.4％減の253億円となり、営業利益は探鉱費等の増加により前年同期比11億円、24.4％減の36億円となりました。

②　アジア・オセアニア

為替は円安に推移したものの、販売数量の減少、油価及びガス価の下落により、売上高は前年同期比296億円、20.7％減の1,134億円となり、営業利益は作業費等の増加により前年同期比356億円、39.2％減の553億円となりました。

③　ユーラシア(欧州・NIS諸国)

油価は下落したものの、為替が円安に推移したこと及び販売数量の増加により、売上高は前年同期比63億円、31.6％増の263億円となり、営業利益は前年同期比28億円、28.9％増の127億円となりました。

④　中東・アフリカ

油価の下落及び販売数量の減少があったものの、為替が円安に推移したことにより、売上高は前年同期比144億円、12.0％増の1,350億円、営業利益は前年同期比56億円、6.6％増の902億円となりました。

⑤　米州

天然ガスの販売数量の増加により、売上高は前年同期比11億円、98.9％増の23億円となりましたが、探鉱費等の増加により、営業損失は前年同期比13億円、172.5％増の21億円となりました。

(2)　財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における総資産は3兆7,157億円となり、前連結会計年度末の3兆6,161億円と比較して995億円の増加となりました。資産増加の主な内訳は、有形固定資産及び無形固定資産の増加により固定資産が1,181億円増加したことによるものです。

一方、負債は9,646億円で、前連結会計年度末の9,451億円と比較して195億円の増加となりました。このうち流動負債は3,695億円で、前連結会計年度末比454億円の減少、固定負債は5,951億円で、前連結会計年度末比649億円の増加となりました。

純資産は2兆7,510億円となり、前連結会計年度末比800億円の増加となりました。このうち、少数株主持分は1,946億円で、前連結会計年度末比49億円の増加となりました。

当第１四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首の1,998億円に当第１四半期中に増加した資金229億円を加えた2,228億円となりました。

当第１四半期連結累計期間における営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの状況及びそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前年同期比259億円減の541億円となりました。これは主に、油価及びガス価の下落により税金等調整前四半期純利益及び法人税等の支払額が減少したことによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前年同期比300億円減の711億円となりました。これは主に、長期預金の預入による支出があった一方、長期貸付金の回収による収入の増加や権益取得による支出の減少があったことによるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、前年同期比230億円増の119億円となりました。これは主に、長期借入れによる収入があったことによるものであります。

(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の第２四半期連結累計期間及び通期連結業績予想については、平成26年３月期第１四半期連結累計期間の実績などを加味した結果、平成25年５月10日に公表の数値から下記のとおりの修正を行いました。

１.第２四半期連結累計期間業績予想（平成25年４月１日～平成25年９月30日）（単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 （ Ａ ）	594,000	292,000	300,000	66,000
今 回 修 正 予 想 （ Ｂ ）	603,000	304,000	312,000	69,000
増 減 額 （ Ｂ － Ａ ）	9,000	12,000	12,000	3,000
増　減　率　（　％　）	1.5	4.1	4.0	4.5

２.通期連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）　　（単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 （ Ａ ）	1,209,000	594,000	615,000	137,000
今 回 修 正 予 想 （ Ｂ ）	1,222,000	615,000	637,000	142,000
増 減 額 （ Ｂ － Ａ ）	13,000	21,000	22,000	5,000
増　減　率　（　％　）	1.1	3.5	3.6	3.6

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想	今回修正予想
原油価格 （ブレント）	通期平均　100.0ドル/バレル	第１四半期実績　103.4ドル/バレル 第２四半期以降　100.0ドル/バレル 通期平均　100.8ドル/バレル
為替 （対米ドル）	通期平均　95.0円/ドル	第１四半期実績　98.8円/ドル 第２四半期以降　95.0円/ドル 通期平均　95.9円/ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。当社販売の原油価格は一部を除きブレントに比べ低い価格になっております。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	483,814	599,381
受取手形及び売掛金	117,411	109,621
有価証券	281,642	238,704
たな卸資産	15,409	14,988
その他	223,145	141,241
貸倒引当金	△14,919	△16,030
流動資産合計	1,106,504	1,087,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	102,965	106,527
坑井（純額）	19,777	20,385
機械装置及び運搬具（純額）	71,477	70,670
土地	19,560	19,566
建設仮勘定	359,429	438,904
その他（純額）	11,330	14,133
有形固定資産合計	584,541	670,188
無形固定資産		
のれん	87,840	86,149
その他	292,314	318,097
無形固定資産合計	380,155	404,246
投資その他の資産		
投資有価証券	673,129	622,486
生産物回収勘定	590,565	614,802
その他	400,046	439,341
貸倒引当金	△793	△833
生産物回収勘定引当金	△112,870	△118,337
探鉱投資引当金	△5,119	△4,052
投資その他の資産合計	1,544,957	1,553,407
固定資産合計	2,509,654	2,627,842
資産合計	3,616,158	3,715,749

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,401	40,754
短期借入金	8,560	12,820
未払法人税等	152,681	78,870
探鉱事業引当金	26,856	24,840
役員賞与引当金	127	31
資産除去債務	3,812	3,914
その他	181,536	208,293
流動負債合計	414,976	369,525
固定負債		
長期借入金	466,908	502,342
退職給付引当金	8,580	8,629
事業損失引当金	3,705	3,888
特別修繕引当金	277	286
資産除去債務	13,581	14,359
その他	37,144	65,656
固定負債合計	530,198	595,162
負債合計	945,174	964,688
純資産の部		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	679,287	679,287
利益剰余金	1,375,106	1,392,317
自己株式	△5,248	△5,248
株主資本合計	2,339,956	2,357,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,741	51,537
繰延ヘッジ損益	16,243	△15,262
為替換算調整勘定	90,350	162,995
その他の包括利益累計額合計	141,336	199,270
少数株主持分	189,691	194,624
純資産合計	2,670,983	2,751,061
負債純資産合計	3,616,158	3,715,749

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	310,806	302,505
売上原価	104,320	118,034
売上総利益	206,485	184,470
探鉱費	1,750	7,236
販売費及び一般管理費	17,570	19,855
営業利益	187,164	157,377
営業外収益		
受取利息	1,498	4,726
受取配当金	1,073	1,281
持分法による投資利益	3,365	－
権益譲渡益	15,304	－
為替差益	2,806	－
その他	5,655	2,458
営業外収益合計	29,704	8,466
営業外費用		
支払利息	293	616
持分法による投資損失	－	2,137
生産物回収勘定引当金繰入額	1,493	1,090
探鉱事業引当金繰入額	3,096	404
投資有価証券評価損	3,305	－
為替差損	－	8,650
その他	1,365	2,318
営業外費用合計	9,554	15,219
経常利益	207,314	150,624
税金等調整前四半期純利益	207,314	150,624
法人税、住民税及び事業税	128,546	95,345
法人税等調整額	6,596	23,426
法人税等合計	135,142	118,772
少数株主損益調整前四半期純利益	72,172	31,852
少数株主利益	2,217	1,863
四半期純利益	69,954	29,988

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	72,172	31,852
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,880	16,796
繰延ヘッジ損益	△2,284	△7,450
為替換算調整勘定	△6,033	71,629
持分法適用会社に対する持分相当額	1,649	△21,423
その他の包括利益合計	△16,549	59,551
四半期包括利益	55,622	91,404
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,177	87,922
少数株主に係る四半期包括利益	2,445	3,481

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	207,314	150,624
減価償却費	13,485	11,835
のれん償却額	1,690	1,690
生産物回収勘定引当金の増減額(△は減少)	2,356	5,169
探鉱事業引当金の増減額(△は減少)	3,048	△2,176
退職給付引当金の増減額（△は減少）	44	77
その他の引当金の増減額（△は減少）	399	55
受取利息及び受取配当金	△2,572	△6,008
支払利息	293	616
為替差損益（△は益）	△450	9,215
持分法による投資損益（△は益）	△3,365	2,137
権益譲渡益	△15,304	－
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	12,510	14,224
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	△5,404	△9,704
売上債権の増減額（△は増加）	24,244	6,717
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,288	210
仕入債務の増減額（△は減少）	△312	△615
その他	6,348	19,032
小計	243,038	203,103
利息及び配当金の受取額	4,157	7,595
利息の支払額	△780	△322
法人税等の支払額	△166,315	△156,250
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,098	54,126
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△32,642	△50,125
定期預金の払戻による収入	23,844	38,501
長期預金の預入による支出	－	△133,240
長期預金の払戻による収入	5,000	15,000
有形固定資産の取得による支出	△49,265	△74,180
有形固定資産の売却による収入	31	231
無形固定資産の取得による支出	△284	△365
有価証券の取得による支出	△2,600	－
有価証券の売却及び償還による収入	78,153	85,144
投資有価証券の取得による支出	△10,098	△10,217
投資有価証券の売却及び償還による収入	10,305	33,319
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△22,372	△26,364
短期貸付金の増減額（△は増加）	50	△690
長期貸付けによる支出	△36,434	△14
長期貸付金の回収による収入	42	71,167
権益取得による支出	△81,504	△20,222
権益譲渡による収入	13,905	－
その他	2,605	874
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,263	△71,182

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	74
長期借入れによる収入	－	21,064
長期借入金の返済による支出	△807	△285
少数株主からの払込みによる収入	1,567	1,451
配当金の支払額	△11,836	△10,356
その他	△10	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,086	11,938
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,622	28,095
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△38,874	22,977
現金及び現金同等物の期首残高	249,233	199,858
現金及び現金同等物の四半期末残高	210,359	222,836

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	アジア・オセアニア	ユーラシア(欧州・NIS諸国)	中東・アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	26,027	143,039	20,031	120,550	1,157	310,806	－	310,806
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－
計	26,027	143,039	20,031	120,550	1,157	310,806	－	310,806
セグメント利益又は損失（△）	4,888	91,073	9,878	84,598	△805	189,633	△2,468	187,164

（注）１　セグメント利益の調整額△2,468百万円は、セグメント間取引消去56百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,524百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	アジア・オセアニア	ユーラシア(欧州・NIS諸国)	中東・アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	25,396	113,435	26,368	135,001	2,302	302,505	－	302,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－
計	25,396	113,435	26,368	135,001	2,302	302,505	－	302,505
セグメント利益又は損失（△）	3,695	55,375	12,735	90,203	△2,193	159,816	△2,438	157,377

（注）１　セグメント利益の調整額△2,438百万円は、セグメント間取引消去58百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,497百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

４．参考情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	区分	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
日本	原油	0.3百万バレル (日量3.5千バレル)	0.3百万バレル (日量3.3千バレル)
	天然ガス	10.8十億CF (日量118.6百万CF)	10.3十億CF (日量113.3百万CF)
	小計	2.3百万BOE (日量25.8千BOE)	2.2百万BOE (日量24.6千BOE)
	石油製品	48.0千kl (301.9千バレル)	―千kl (―千バレル)
	ヨード	113.0t	119.3t
	発電	44.4百万kWh	55.5百万kWh
アジア・オセアニア	原油	6.3百万バレル (日量69.4千バレル)	4.5百万バレル (日量49.7千バレル)
	天然ガス	57.0十億CF (日量626.0百万CF)	58.3十億CF (日量640.7百万CF)
	小計	17.1百万BOE (日量188.3千BOE)	15.5百万BOE (日量170.6千BOE)
ユーラシア（欧州・NIS諸国）	原油	2.4百万バレル (日量26.3千バレル)	2.4百万バレル (日量26.9千バレル)
中東・アフリカ	原油	14.0百万バレル (日量153.4千バレル)	15.2百万バレル (日量166.9千バレル)
米州	原油	0.1百万バレル (日量0.6千バレル)	0.1百万バレル (日量1.1千バレル)
	天然ガス	6.0十億CF (日量65.4百万CF)	9.4十億CF (日量103.3百万CF)
	小計	1.1百万BOE (日量12.4千BOE)	1.8百万BOE (日量19.4千BOE)
合計	原油	23.0百万バレル (日量253.2千バレル)	22.6百万バレル (日量248.0千バレル)
	天然ガス	73.7十億CF (日量810.0百万CF)	78.0十億CF (日量857.4百万CF)
	小計	37.0百万BOE (日量406.1千BOE)	37.2百万BOE (日量408.3千BOE)
	石油製品	48.0千kl (301.9千バレル)	―千kl (―千バレル)
	ヨード	113.0t	119.3t
	発電	44.4百万kWh	55.5百万kWh

(注)1　海外で生産されたLPGは原油に含みます。ただし、国内の製油所にて生産されたLPGは石油製品に含みます。
2　原油の生産量の一部は、石油製品の原料として使用しております。
3　原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。
4　上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、４月１日から６月30日の実績となっております。
5　当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前第１四半期連結累計期間は原油30.5百万バレル(日量334.8千バレル)、天然ガス103.1十億CF(日量1,132.7百万CF)、合計50.0百万BOE(日量549.3千BOE)、当第１四半期連結累計期間は原油30.4百万バレル(日量334.0千バレル)、天然ガス106.7十億CF(日量1,172.9百万CF)、合計50.4百万BOE(日量554.0千BOE)となります。
6　BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量
7　石油製品は換算後の数値を括弧内に記載しております。換算係数は1kl当たり6.29バレルです。
8　ヨードは、他社への委託精製によるものであります。
9　数量は小数点第2位を四捨五入しております。

②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

③販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

（単位：百万円）

セグメントの名称	区分	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）	
		販売量	売上高	販売量	売上高
日本	原油	1千バレル	15	178千バレル	1,843
	天然ガス (LPG を除く)	14,779百万 CF	18,439	14,869百万 CF	19,620
	LPG	73千バレル	846	2千バレル	17
	その他		6,725		3,915
	小計		26,027		25,396
アジア・オセアニア	原油	5,729千バレル	54,656	2,697千バレル	27,333
	天然ガス (LPG を除く)	58,006百万 CF	80,921	56,121百万 CF	80,193
	LPG	1,069千バレル	7,460	795千バレル	5,908
	小計		143,039		113,435
ユーラシア(欧州・NIS 諸国)	原油	2,309千バレル	20,031	2,519千バレル	26,368
中東・アフリカ	原油	13,844千バレル	120,550	13,284千バレル	135,001
米州	原油	18千バレル	158	11千バレル	117
	天然ガス (LPG を除く)	6,096百万 CF	999	10,358百万 CF	2,185
	小計		1,157		2,302
合計	原油	21,902千バレル	195,412	18,689千バレル	190,663
	天然ガス (LPG を除く)	78,881百万 CF	100,360	81,348百万 CF	101,999
	LPG	1,142千バレル	8,307	797千バレル	5,926
	その他		6,725		3,915
	合計		310,806		302,505

（注）1　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2　決算日が12月31日の連結子会社につきまして、連結決算日で決算を行っている会社を除き、１月から３月の業績を第1四半期として連結しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。
3　販売量は、単位未満を四捨五入しております。
4　主要相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は以下のとおりであります。なお、プルタミナへの販売の大部分は天然ガスであり、LNGとして日本をはじめ、韓国、台湾等の需要家へ販売しております。

相手先	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）	
	金額 （百万円）	割合 （%）	金額 （百万円）	割合 （%）
プルタミナ	64,783	20.8	51,972	17.2